

サステナビリティマネジメント

当社グループでは、国際社会の共通目標であるSDGsとCSR憲章の関係性を整理し、事業と社会の両側面から、当社グループが重点的に取り組むべき課題を抽出したマテリアリティを設定しています。

ESG	CSR憲章	マテリアリティ (重点課題)	貢献するSDGs	取り組みテーマ	KPI (評価指標)	2021年度の取り組み	
E 環境	地球と共に	脱炭素化に向けた活動		<ul style="list-style-type: none"> CO₂排出量の削減 再生可能エネルギーへの切り替え 環境ソリューションの開発・提供 	<ul style="list-style-type: none"> Scope1+2：2019年度比46.2%削減 (2030年) Scope3(調達、物流)：2019年度比27.5%削減 (2030年) 	<ul style="list-style-type: none"> Scope1+2：10.0%削減 (2019年度比) Scope3(調達、物流)：1.0%削減 (2019年度比) 	
		環境負荷を軽減した企業経営		<ul style="list-style-type: none"> 物流体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> BX7工場の新物流体制への移行完了 (2024年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 小山工場および掛川工場にて新物流システムの導入完了 	
		環境配慮技術・商品開発		<ul style="list-style-type: none"> グリーン調達の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 「グリーン購買ガイドライン」への賛同：新規取引業者100% 事務用品：グリーン購入法適合商品の購入比率100% (本社ビル) 	<ul style="list-style-type: none"> 購買部新規サプライヤーに向けガイドラインの周知徹底の実施 本社ビルにおけるコピー用紙の再生紙使用率100% 	
		廃棄物の削減		<ul style="list-style-type: none"> ゼロエミッションのグループ展開 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物排出量および処理費用5%削減 (前年度比) 国内製造事業所のゼロエミッション達成拠点100% (2026年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物排出量 (埋立・焼却) 9.6%増加 (前年度比) 廃棄物処理費用 (埋立・焼却) 3.5%削減 (前年度比) BX東北織欠でゼロエミッション達成 	
自主的な環境保全活動	生物多様性の保全		<ul style="list-style-type: none"> 自主的な環境保全活動 従業員の意識醸成 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の生物多様性に関する知識の平準化のためのe-ラーニング受講率100% 	<ul style="list-style-type: none"> 環境e-ラーニングの実施 ※生物多様性については2022年度に実施 こどもエコクラブ全国フェスティバル2022 (オンライン) への出展 		
S 社会	社会と共に	企業市民としての社会貢献		<ul style="list-style-type: none"> 地域活動への参画 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の社会貢献活動参加率50% (2026年) 地域活動への参画または地域との交流機会の創出各エリアで年に1回以上実施 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の社会貢献活動参加率5.6% ※BXグループ「ボランティア活動に関するアンケート調査」結果より 	
		自治体・他団体等との連携		<ul style="list-style-type: none"> 各種団体との連携を通じた課題解決 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決のための各種団体との連携活動数 (団体数) 10団体 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者施設等多様な団体との連携活動 (25団体) 近隣中学校での職業人講和を実施 (ライフイン環境防災研究所) 令和3年度「静岡県障害を理由とする差別を解消するための取り組みに関する知事表彰」を受賞 (文化シヤッターサービス) 「とくしま農山漁村ふるさと応援隊事業」の協働パートナーとして徳島県との連携を継続 (BX朝日建材) 沖縄県見城市と連携したフードドライブの実施 (BX沖縄文化シヤッター) 	
		人道的社会貢献		<ul style="list-style-type: none"> 地域防災と被災地支援の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災被災地への支援 地域防災への協力 	<ul style="list-style-type: none"> 災害被災地への積極的な支援活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 本郷消防団BXビル分団による東京都、文京区の防災政策への協力 (BXビル勤務者等17名が在籍) 文京区との「災害時における相互協力に関する協定書」 クイーンズランド州とニューサウスウェールズ州で発生した洪水被害への支援として避難所、物資等を提供 (BX文化オーストラリア)
		文化活動の支援		文化活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> スポーツを通じた社会貢献活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> Buzz Bullets従業員選手による社会貢献活動の実施 年1回以上 従業員のスポーツボランティア研修会受講者100名 (2026年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 2021年度はコロナ禍により活動自粛
	働く仲間と共に	人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> 人権デュー・ディリジェンスの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 人権の尊重と人権侵害の防止 	<ul style="list-style-type: none"> 人権方針の策定 (2022年) 人権デュー・ディリジェンスの実施 (2023年) 管理職向けハラスメント研修受講率100% (2022年) 	<ul style="list-style-type: none"> 人権方針策定タスクフォースの発足 	
		雇用の創出	<ul style="list-style-type: none"> ダイバーシティの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材が活躍できる環境の整備 女性活躍の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ダイバーシティ方針の策定 (2022年) 女性管理職比率10% (2028年) 女性新卒入社率30% (2025年) 障害者雇用率2.5% (2025年) 段階的に定年年齢を65歳、再雇用上限年齢を70歳に引き上げ (2031年) 	<ul style="list-style-type: none"> 女性管理職比率1.4% 女性新卒入社率29.6% 障害者雇用率2.23% 	
		人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> キャリア開発のための取り組み 人材育成の強化・拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 中途入社者研修受講率100% (2022年) 女性従業員のキャリアデザイン研修受講者40名 (2022年) ITリテラシー通信教育受講者40名 (2022年) 	<ul style="list-style-type: none"> 中途入社者研修受講率100% 女性従業員のキャリアデザイン研修受講者18名 ITリテラシー通信教育受講者179名 	
		満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の健康促進 働き方の革新 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の健康のための取り組み 従業員の多様な働き方の支援と満足度の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断受診率100% (2022年) ストレスチェック受検率90% (2022年) 年次有給休暇取得率70% (2023年) 月平均時間外労働時間26時間 (2023年) 一般職平均年収660万円 (2023年) くるみん (子育てサポート企業に対する認定) の取得 (2024年) 	<ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断受診率100% ストレスチェック受検率81.2% 年次有給休暇取得率60.8% 月平均時間外労働時間21時間 育児休業取得の促進 (取得者：男性5名 女性12名) 	
G ガバナンス	成長と共に	お客様の満足度追求	<ul style="list-style-type: none"> 多様なステークホルダーとの対話 	<ul style="list-style-type: none"> IR・SRミーティングの拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 前期比100%以上 	<ul style="list-style-type: none"> IR・SRミーティングの実施回数35回 (前期比166%) 	
		グループの成長・発展	<ul style="list-style-type: none"> 事業を通じた気候変動や災害リスクへの対応 技術力・施工力の強化 	<ul style="list-style-type: none"> エコ&防災事業の売上拡大 施工品質の向上 新商品売上高比率の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 売上高82億円 (2024年3月期連結) 重要部位溶接認定制度の定期更新：5年ごと 新商品売上高比率30% (2024年3月期) 	<ul style="list-style-type: none"> 売上高63億円 (2022年3月期連結) IT化による設計施工の生産性向上を目的とした「設計・施工管理革新プロジェクト」を発足 新商品売上高比率27.7% (2022年3月期) 	
		コーポレート・ガバナンスの推進	<ul style="list-style-type: none"> 資本コスト経営の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ROE：11.5% (2024年3月期連結) ROIC：10.5% (2024年3月期連結) 	<ul style="list-style-type: none"> ROE：8.0% (2022年3月期連結) ROIC：5.2% (2022年3月期連結) 		
		誠実な企業経営	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス教育の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 各種法令遵守に関するe-ラーニング受講率100% 	<ul style="list-style-type: none"> 独占禁止法に関する動画研修および理解度確認テストを実施 (文化シヤッター単体 受講率100%) 	